

◇ 2025年世界トレイルO選手権 日本代表選手選考について(改訂版) ◇

2025年8月にハンガリー及びスロバキアにおいて開催される世界トレイルO選手権大会(WTOC2025)の日本代表選手については、下記の方法で選考を行いますのでお知らせします。

1. PreO Oクラス(Open class:障害の有無を問わないクラス):代表4名+ジュニア代表2名+補欠
 - (1) 代表選手選考指定レース(選考レース)において、代表選手になる意思のある最上位の者を代表選手とする。
 - (2) 最上位者の重複により(1)による選出者が選考レースの回数未満の人数場合、代表選手になる意思のある者で、選考レースにおける成績を考慮し、選考委員会の推薦する者を代表選手とする。
(1)、(2)で合計して選考レースの回数に等しい人数を選出する。
 - (3) 代表選手になる意思のある者で、選考レース、過去の世界大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する者を代表選手とする。(1)、(2)、(3)で合計して4名を選考する。
 - (4) 20歳以下(2005年1月1日以降生まれ)の代表選手になる意思のある者で、選考レース等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する2名(最大)を代表選手とする。
 - (5) 代表選手になる意思のある者で、選考レース、過去の世界大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する2名(最大)を補欠選手とする。
2. PreO Pクラス(Physically Challenged class:障害を持つ者のクラス):代表4名
代表選手になる意思のある者で、選考レース、過去の世界大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する4名を代表選手とする。
3. TempO(テンポ):代表4名+ジュニア代表2名
 - (1) 選考レースにおいて、代表選手になる意思のある最上位の者を代表選手とする。
 - (2) 最上位者の重複により(1)による選出者が選考レースの回数未満の人数場合、代表選手になる意思のある者で、選考レースにおける成績を考慮し選考委員会の推薦する者を代表選手とする。(1)、(2)で合計して選考レースの回数に等しい人数を選出する。
 - (3) 代表選手になる意思のある者で、選考レース、過去の世界大会等のテンポ、タイム・コントロールの成績を考慮し、選考委員会の推薦する者を代表選手とする。(1)、(2)、(3)で合計して4名を選考する。
 - (4) 20歳以下(2005年1月1日以降生まれ)の代表選手になる意思のある者で、選考レース等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する2名(最大)を代表選手とする。
4. トレイルOリレー:1チーム3名
 - (1) 上記、1~3項で選考された代表選手、補欠選手の中から編成する。出走選手は大会期間中に現地で選定する。

【詳細】

- ・ 選考レースは次のとおり。(トレイルO委員会より順次公表済み)
 - ① 2024年12月21日(土) 第4回つるまイトレイルO(TempO)
 - ② 2025年3月7日(金) インカレ協賛トレイルO2024(ジュニア代表のみ)
 - ③ 2025年3月22日(土) 第2回第43回筑波大大会(PreO)
 - ④ 2025年3月29日(土) 滋賀守山トレイルO大会(PreO)
- ・ 代表選手になる意思のある者は2025年3月28日までにJapan-O-entrY(JoY)にて登録を行うこと。
- ・ 選考委員会はJOA理事内に設ける。

- 選手の公表時期は 2025 年 4 月頃とする。
- 問合せ先 JOAトレイルO委員会委員長 伴 毅 ban.tsuyoshi.73v@gmail.com